

第 8 9 回 姫路市農業委員会総会議事録

開催日時 令和 6 年 1 0 月 2 4 日（木） 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 3 5 分

開催場所 姫路市役所 本館 1 0 階 第 3 会議室

農業委員の出欠状況及び署名委員

議席番号	氏 名	出 欠	署名委員	備 考
1	後 藤 明 彦	出席		
2	小 林 隆	出席		
3	森 下 光 春	出席		
4	大 西 正 紀	出席		
5	岡 本 富 博	出席		
6	船 引 政 則	欠席		
7	嘉ノ海 敏 明	出席		
8	青 田 俊 則	出席		
9	沼 田 静 雄	出席		
10	嶋 田 秀 文	出席		
11	飯 塚 祐 樹	欠席		
12	竹 内 己 良	出席		
13	橋 本 静 枝	出席	○	
14	小 林 弘 行	出席	○	
15	吉 田 勝 博	出席		
16	竹 内 光 明	出席		
17	福 永 信 幸	出席		会長職務代理者
18	青 田 誠	出席		会長職務代理者
19	田 磨 仁 志	出席		会長

その他の出席者 0 名

農業委員会事務局職員 4 名

議事内容

議案第 1 号	農地確認及び非農地確認について
議案第 2 号	農地法第 3 条の規定による許可申請について
議案第 3 号	農地法第 4 条の規定による許可申請について
議案第 4 号	農地法第 5 条の規定による許可申請について
議案第 5 号	農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定による農用地利用集積計画の決定について
議案第 6 号	農業経営基盤強化促進法第 18 条第 2 項第 6 号の規定による農用地利用集積計画の決定について
報告第 1 号	農地法第 3 条の規定による許可申請等に係る聞き取り調査について
報告第 2 号	農地法第 4 条の規定による届出の専決について
報告第 3 号	農地法第 5 条の規定による届出の専決について
報告第 4 号	合意による解約等の通知について
報告第 5 号	転用許可（一時転用）に係る事業の完了について
報告第 6 号	県許可案件の許可状況について
報告第 7 号	農地パトロールの結果について

（令和 6 年 10 月 24 日 午後 1 時 30 分）

議 長

定刻となりましたので、只今から、第 89 回総会を開催致します。

【 議 長 挨 拶 】

現在の出席者数は、農業委員 19 名中 17 名の出席で過半数に達しており、会議は成立しております。なお、船引委員と飯塚委員から欠席の連絡を頂いております。

それでは、議案審議に先立ちまして、本日の議事録署名委員を議長より指名させていただきますのでよろしいでしょうか。

各 委 員

異議なし。

議 長

異議なしの声を得ましたので、本日の議事録署名委員を橋本静枝委員と小林弘行委員をお願いいたします。

それでは、これより議案審議に入ります。いずれも慎重審議をよろしく願いします。

議案第 1 号「農地確認及び非農地確認」について、事務局から説明をお願いします。

事 務 局

議案第 1 号（P 1）を説明する。
〔農地確認及び非農地確認について〕

この度は、非農地確認の申請が 4 件提出されております。

1 番です。

勝原区宮田の畑□□□□につきまして、「昭和 33 年から住宅敷地として利用している」との申請です。

2 番です。

白国五丁目の畑□□□□につきまして、「昭和 38 年から共同住宅敷地として利用している」との申請です。

安富町塩野の畑□□□□につきまして、「平成１０年以前から住宅敷地の一部として利用している」との申請です。

船津町の田□□□□につきまして、「平成6年以前より、住宅敷地として利用している」との申請です。

現況は、いずれも申請どおりの内容となっており、各担当委員から「適当である」との意見を頂いております。

以上で説明を終わります。どうぞよろしく、ご審議お願いいたします。

有難うございます。

只今の事務局の説明について、ご意見、ご質問、その他補足事項はございませんか。

• • •

ないようですので、承認とすることよろしいでしょうか。

異議なし。

「異議なし」の声を得ましたので、承認と致します。

次に、議案第２号「農地法第３条の規定による許可申請」について、事務局から説明をお願いします。

〔農地法第3条の規定による許可申請について〕

議案第2号（P2～P4）を説明する。

農地法第3条の規定による許可申請について、この度は、19件の申請が提出されております。参考資料もあわせてご覧ください。

所有権の移転が17件、使用貸借権の設定が1件、賃借権の設定が1件となっており、1番、16番、17番が市街化区域の案件である外は、いずれも調整区域または都市計画区域外の案件です。申請地は、11番を除きいずれも譲渡人・貸人の「自作地」で、譲受人・借人は、1番と4番が「法人」である外はいずれも「個人」となっております。「農地取得後の全部耕作・常時従事」につきましては、いずれの案件も申請地等に無断転用地等は確認されておらず、申請地の耕作に必要な農機具及び従事者等を確保されております。「通作距離」につきましては、いずれも15km以内となっております。「周辺の農地等の農業上の利用に及ぼす影響及び措置」につきましては、いずれの案件も「周辺の農業と同様の農業を行うので、特に影響はない」ものとの申請となっております。

それでは、案件毎に申請の概要をご説明いたします。

1 番から 5 番につきましては、現在耕作面積が 0 m²の新規農家の方の案件です。いずれも営農計画書が添付されております。

1 番です。

[illegible]

なおこの案件、中南部地区農政協議会では「新規農家の聞き取り調査は必要」との意見となっております。

[illegible]

3番です。

なおこの案件、現在耕作面積が0㎡ですが、北東部地区農政協議会では「すでに作付けを行っており実績があるため、新規農家の聞き取り調査は必要なし」との意見となっております。

[illegible]

なおこの案件、現在耕作面積が0㎡ですが、北東部地区農政協議会では「貸人である同居の父も耕作に関わるため新規農家の聞き取り調査は必要なし」との意見となっております。

[illegible]

なおこの案件、現在耕作面積が0㎡ですが、北東部地区農政協議会では「自宅の隣接地であり、面積も小さいため、新規農家の聞き取り調査は必要なし」との意見となっております。

6番です。

余部区上余部の田4筆□□□□□□につきまして、余部区上余部の□□□□□□が、□□□□□□から「贈与を受けたい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水

稲」となっております。

7 番です。

夢前町前之庄の田□□□□につきまして、夢前町前之庄の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□になる予定です。作付作物は「野菜」となっております。

8 番です。

安富町植木野の田□□□□につきまして、安富町植木野の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「露地野菜」となっております。

9 番です。

林田町上伊勢の田□□□□につきまして、林田町上伊勢の□□□□□□が、□□□□□□から「贈与を受けたい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。

10 番です。

林田町六九谷の田□□□□につきまして、林田町六九谷の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。

11 番です。

船津町の田□□□□□□につきまして、白国五丁目の□□□□□□が、□□□□□□から「贈与を受けたい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。当該農地には現在利用権設定がなされていますが、11月14日で期間満了となるため、1年以内に解約されることが確実となっています。

12 番です。

船津町の田□□□□□□につきまして、船津町の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。

13 番です。

船津町の田□□□□□につきまして、船津町の□□□□□□が、□□□□□□から「贈与を受けたい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。

14 番です。

船津町の田□□□□□につきまして、船津町の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「野菜」となっております。

15 番です。

豊富町豊富の田□□□□□につきまして、豊富町豊富の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「露地野菜」となっております。

16 番です。

花田町一本松の田□□□□□につきまして、花田町一本松の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「水稻」となっております。

17 番です。

四郷町本郷の田□□□□□□につきまして、四郷町本郷の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「露地野菜、果樹」と

	<p>なっております。</p> <p>18番です。</p> <p>御国野町深志野の畑□□□□につきまして、御国野町深志野の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「露地野菜」となっております。</p> <p>19番です。</p> <p>香寺町溝口の田□□□□につきまして、香寺町溝口の□□□□□□が、□□□□□□から「購入したい」との所有権移転の申請です。この件許可されますと、耕作面積は□□□□□□になる予定です。作付作物は「露地野菜」となっております。</p> <p>いずれの案件も、各地区農政協議会におきましては、特に問題点は出ておりません。</p> <p>以上で説明を終わります。どうぞよろしく、ご審議お願いいたします。</p>
議 長	<p>有難うございます。</p> <p>只今の事務局の説明について、ご意見、ご質問等はございませんか。また、報告や補足説明等ございますか。</p>
委 員	<p>4番と同時申請の高度化施設について、説明をしてもらえますか。</p>
事 務 局	<p>農作物栽培高度化施設は、水耕栽培や温度・湿度管理、収穫用ロボットの導入等の必要により、農業用ハウス等の底面を全面コンクリートにする場合には、あらかじめ農業委員会に届出をすれば、農地転用許可が不要となる仕組みで、固定資産税は農地課税のままの取り扱いとなります。</p> <p>今回の申請では、土間コンクリートで栽培スペースと附帯する作業スペースを含み、施設の構造等基準を満たしております。この案件の許可が決定されましたら、同日付で受理書を発行する予定です。</p>
委 員	<p>この施設で農業をやらなくなった場合、どうなりますか。</p>
事 務 局	<p>当該農地は違法転用状態となりますので、農地転用許可が可能であれば改めて転用申請をして転用許可をもらうか、農地復元をしていただくことになります。この案件につきましては、覚書において借人が構築物を撤去し原状復帰することとなっています。</p>
議 長	<p>ほかに、なにかございますか。</p>
各 委 員	<p>・・・。</p>
議 長	<p>ない様ですね。</p> <p>新規農家の聞き取り調査についてですが、地区協議会の意見では、1番については必要、それ以外につきましては必要なし、との意見でしたが、こちらについてなにかご意見等ありますでしょうか。</p>
各 委 員	<p>・・・。</p>
議 長	<p>特にない様ですので、それでは、総会規定に基づき、採決します。許可相当と判断される方は挙手をお願いします。</p>
各 委 員	<p>(全員挙手)</p>
議 長	<p>全員の挙手をいただきましたので、本案件許可相当といたします。</p>

	<p>また、新規農家の聞き取り調査については、1 番について実施することに決定します。</p> <p>それでは続きまして、議案第 3 号「農地法第 4 条の規定による許可申請」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>議案第 3 号（P 5）を説明する。 〔農地法第 4 条の規定による許可申請について〕</p> <p>農地法第 4 条の規定による許可申請について、この度は、1 件の申請が提出されております。参考資料もあわせてご覧ください。</p> <p>調整区域の飾東町山崎の畑□□□□につきまして、「露天駐車場にしたい」との転用の申請です。申請地の農地区分は、住居等が連たんする区域に近接かつ農地の集団規模 1 0 h a 未満の「第 2 種農地」に該当すると考えております。「代替地の有無」につきましては、「他に事業目的に適した代替地はない」となっております。現況はすでに普通乗用車 6 台分の露天駐車場となっており、このことにつきまして始末書が添付されております。「周辺農業への支障のおそれ」につきましては、転用目的に照らして汚水の排水等は認められないことから、周辺農業への支障はないものと考えております。</p> <p>北東部地区農政協議会におきましては、特に問題点は出ておりません。本日の審議の結果を意見として、県に送付したいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。どうぞよろしく、ご審議お願いいたします。</p>
議 長	<p>有難うございました。</p> <p>事務局の説明その他について、ご意見、ご質問等ございませんか。</p>
各 委 員	<p>・・・。</p>
議 長	<p>それでは採決します。許可相当とすることに賛同いただける方は挙手をお願いします。</p>
各 委 員	<p>（全員挙手）</p>
議 長	<p>全員の挙手を確認しましたので、許可相当とします。</p> <p>それでは続きまして、議案第 4 号「農地法第 5 条の規定による許可申請」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>議案第 4 号（P 6）を説明する。 〔農地法第 5 条の規定による許可申請について〕</p> <p>農地法第 5 条の規定による許可申請について、この度は、5 件の申請が提出されております。参考資料もあわせてご覧ください。</p> <p>1 番から 4 番が都市計画区域外の案件、5 番が調整区域の案件となっております。「代替地の有無」につきましてはいずれも「他に事業目的に適した代替地はない」となっており、「転用に必要な資力」につきましては、いずれも確保されております。「周辺農業への支障のおそれ」につきましては、いずれも転用目的に照らして汚水の排水等は認められないことから、周辺農業への支障はないものと考えております。</p> <p>それでは案件ごとに、申請の概要をご説明いたします。</p> <p>1 番と 2 番です。</p> <p>□□□□□□□□□□が、夢前町前之庄の田□□□□□□及び□□□□□□□につきまして、「譲り受けて、太陽光発電設備及びメンテナンススペースを設置したい」との転用の申請です。申請地の農地区分は、住居等が連たんする区域に近接かつ農地の集団規模 1 0 h a 未満の「第 2 種農地」に該当すると考えてお</p>

農地を貸し借りする場合、農地法第3条の許可を受ける他に、農業経営基盤強化促進法による貸借も認められております。農業経営基盤強化促進法による手続につきましては、農家が農区等を通じて、市の農政総務課に利用権の設定を申し

込み、市が農用地利用集積計画にまとめます。この農用地利用集積計画を、農業委員会の決定を経て、市が公告することにより、利用権が設定されることとなります。農業委員会としましては、農地法第3条の許可基準を準用して、決定についてのご判断をいただくものです。

案件の説明に当たりまして、農業委員会等に関する法律第31条の規定により、「自己又は同居の親族若しくはその配偶者に関する事項については、その議事に参加することができない」こととされております。67番から73番が□□□□関係の案件となっておりますので、まず、その外の案件からご審議をお願いいたします。参考資料もあわせてご覧ください。

1番から66番と74番から89番について、この度は、新規が「50件、74筆、91,548㎡」、再設定が「32件、47筆、61,622㎡」、合計「82件、121筆、153,170㎡」で、11月15日に権利を設定する計画となっております。

利用権の設定を受ける者のうち1番の□□□□□□□、2番の□□□□□、3番の□□□□□□、4番の□□□□□、5番の□□□□□□につきましては、現在の耕作面積が0㎡ですが、北西部地区及び北東部地区農政協議会におきましては、いずれも「新規農家の聞き取り調査は必要なし」との意見となっております。

その他に、特に問題点はでておりません。本日の審議の結果を、市農政総務課へ送付したいと考えております。

なお、農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律が令和5年4月1日に施行されたことに伴い、農用地利用集積計画に基づく利用権設定は令和7年3月末をもって廃止されることになりました。このため、新規および更新の契約は、今回の受付分が最後となります。今後は、公益社団法人ひょうご農林機構による農地中間管理事業または農地法第3条による貸借を活用していただくこととなります。

以上で説明を終わります。どうぞよろしく、ご審議お願いいたします。

議長 只今の事務局の説明について、ご意見、ご質問等ございませんか。

各委員 ……。

議長 それでは、承認することよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

議長 「異議なし」の声を得ましたので、承認致します。

議長 [□□□□関係の案件]

議長 それでは、□□□□、ご退室をお願いします。

事務局 【□□□□ 退室】

事務局 それでは、67番から73番についてご説明いたします。

この度は、新規の使用貸借権の設定が「7件、8筆、9,663㎡」の計画となっております。北東部地区農政協議会におきまして、特に問題点はでておりません。

以上、どうぞよろしくご審議お願いいたします。

議長 只今の事務局の説明について、ご意見、ご質問等ございませんか。

各委員 ……。

議 長	それでは、決定することよろしいでしょうか。
各 委 員	異議なし。
議 長	「異議なし」の声を得ましたので、決定致します。
	【□□□□ 入室】
議 長	□□□□の案件は決定となりましたので報告します。 次に、議案第 6 号「農業経営基盤強化促進法第 18 条第 2 項第 6 号の規定による農用地利用集積計画の決定」について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	議案第 6 号（P 12）を説明する。 〔農業経営基盤強化促進法第 18 条第 2 項第 6 号の規定による農用地利用集積計画の決定について〕 議案第 5 号と同じく、農用地利用集積計画ですが、こちらは解除条件付き貸借により農業経営を行う法人による権利設定についてのものとなります。農業を営む法人ではありますが、農地所有適格法人の要件は満たしていない法人については、農地の所有はできませんが、権利設定後に農地を適正に利用していないと認められる場合に貸借の解除をする旨の条件を付すことによって、農地の貸借が可能となっております。 この度は、使用貸借権の新規「16 件、23 筆、28,141㎡」で、11 月 15 日に権利を設定する計画となっております。 北東部地区農政協議会におきましては、特に問題点はでておりません。本日の審議の結果を、市農政総務課へ送付したいと考えております。 以上で説明を終わります。どうぞよろしく、ご審議お願いいたします。
議 長	只今の事務局の説明について、ご意見、ご質問等ございませんか。
各 委 員	・・・。
議 長	それでは、決定することよろしいでしょうか。
各 委 員	異議なし。
議 長	「異議なし」の声を得ましたので、決定致します。 次に、報告事項に入ります。 報告第 1 号について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	報告第 1 号（P 14～P 16）を説明する。 〔農地法第 3 条の規定による許可申請等に係る聞き取り調査について〕 農地法第 3 条の規定による許可申請及び農地中間管理事業の決定に係る聞き取り調査について、9 月にご審議いただきました新規農家 5 件の聞き取り調査を、10 月 2 日に実施していただきました。 当日は、いずれも本人が来庁され、担当委員から、本人の営農意欲、農機具等の状況、通作距離の確認、営農計画の聴取等、営農指導をいただき、誓約書も提出されましたので、同日付にて許可書を交付しておりますことを報告いたします。
議 長	報告ありがとうございます。

委員

議長

各委員

議長

事務局

議長

各委員

議長

事務局

市街化区域内農地の５条転用案件で、こちらも、９月６日から１０月１０日の間に受け付けたもの３１件につきまして、法定要件を満たしており、特に問題がないものとして、事務局長専決により受理書を交付しましたことをご報告いたします。

議 長	有り難うございます。何かご質問等ございませんか。
委 員	16番について、届出が3回目になっていますが、どのような経緯ですか。
事 務 局	いずれも所有権移転の5条で、いずれも登記簿上の名義変更がなされています。今回の譲渡人の住所は当該農地の隣に位置するところでした。事務局でも現地を確認しましたが、すこし山の中に入ったところに位置する農地で、現況は畑の状態でした。
議 長	ありがとうございます。ほかに、なにかございますか。
各 委 員	・・・。
議 長	ないようですので、確認とすることをお願いします。 次に報告第4号について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	報告第4号（P24～P28）を説明する。 〔合意による解約等の通知について〕 合意による解約等の通知について、この度は、賃貸借契約の解約の通知が10件、使用貸借契約の解約の通知が21件ございました。 利用権に該当するものは15件で、うち、農地中間管理事業に該当するものは1件です。 賃貸借契約の解約に伴う離作補償につきましては、いずれも「無償」となっております。 以上、合意による解約等の通知につきまして、ご報告いたします。
議 長	有り難うございます。なにか、ご質問等ございませんか。
各 委 員	・・・。
議 長	ないようですね。 次に報告第5号について、事務局から説明をお願いします。
事 務 局	報告第5号（P27）を説明する。 〔転用許可（一時転用）に係る事業の完了について〕 電気事業者により送電用の施設を設置する場合は、農地法第5条の規定による県知事の転用許可は不要となっていますが、これに該当するとして確認を受けて一時的に農地転用を行っていたものについて、転用事業の完了及び農地復元報告が1件ありましたので、ご報告いたします。 調整区域の別所町別所の田4筆計1,786.31㎡につきまして、□□□□□□□□□□が、賃借権で借り受けて、送電線鉄塔建替工事として一時的に利用をしておりましたが、転用事業が完了し農地に復元した旨の報告がありました。 事務局において現況確認を行い、農地に復元されていることを確認しております。また、本日、現地調査班による現地調査を行っていただき、現況は農地に復元されておりますことを確認していただいております。 以上、よろしくご確認をお願いいたします。
議 長	農地確認について、メンバーの委員から現地調査の概要報告をお願いします。

(午後2時35分 終了)

議事録署名委員

(議 長)

田 靡 仁 志

(署名委員)

橋 本 静 枝

(署名委員)

小 林 弘 行
